

6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果	感染防止対策の徹底により、市場の開催中止が回避されるとともに、全国から購買者の来場が増加し、市場の活性化が期待される。
-------------------	---

指標	指標名	あきた総合家畜市場の開催回数							指標の種類
	指標式	あきた総合家畜市場の開催回数							●成果指標 ○業績指標
	①年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指 標	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	最終年度
	目標a		12	12	12	12	12	12	12
	実績b	12	12	②データ等の出典					
	東 北	0	0	業務資料					
	全 国	0	0						
	③把握する時期 ● 当該年度中 03 月 ○ 翌年度 月 ○ 翌々年度 月								

指標Ⅱ	指標名								指標の種類
	指標式								☐ 成果指標 ☐ 業績指標
	①年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指 標	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	最終年度
	目標a		0	0	0	0	0	0	
	実績b	0	0	②データ等の出典					
	東 北	0	0						
全 国	0	0							
③把握する時期 ☐ 当該年度中 月 ☐ 翌年度 月 ☐ 翌々年度 月									

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することが出来ない理由

--

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

--

事業の必要性

現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性

新型コロナウイルス感染拡大により家畜市場開催が中止になることを回避するため、家畜取引や家畜運搬に係る運営体制の強化が必要とされている中、生産者や購買者間の接触機会や接触時間の減少により感染リスクの低減を図ることは有効である。

住民ニーズに照らした事業の必要性

新型コロナウイルス感染拡大により、毎月の市場開催を不安視する生産者も多く、市場が開催できなくなれば、生産者への経営的打撃は計り知れないことから、家畜取引や家畜運搬に係る運営体制の効率化を図っていく必要がある。

事業の県関与の必要性

- ☐ 法令・条例上の義務 ☐ 内部管理事務 ☐ 県でなければ実施できないもの
☒ 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの

全県の畜産農家の経営に影響を与えるものであり、畜産振興の観点から県が関与していく必要がある。

政策評価委員会意見

重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定

○重点事業 ○その他